

## 「第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議」に向けて Towards the 2nd International Conference for Universal Design in Kyoto 2006

国際会議準備会・IAUD 副理事長

後藤 義明 (積水ハウス)

Preliminary meeting for the International Conference,  
IAUD Vice Chairman of the Board of Directors

Yoshiaki Goto (Sekisui House, Ltd.)



来年に迫った国際会議の開催にあたり、会議の開催場所や時期、準備体制について、イベント企画委員会の精力的な検討結果をもとに理事を中心とした「国際会議準備会」を設け、開催意義や位置づけを確認しました。そこで、改めて本会議の位置づけを「横浜にて開催された『国際ユニバーサルデザイン会議2002』を継承し、2002から2006年までの成果を発信する国際会議である」とし、名称も「第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議」としました（「2006 in 京都」は副次的に使用）。IAUD主催でありながら、理事会を中心に外部の団体や有識者、生活者にも積極的に声をかけ、日本全体を巻き込んで成功させられるような組織作りが必要と

The international conference will take place next year. We held the international conference preliminary meeting – whose members comprised mainly the Board of Directors – to discuss the time and place and other coordinates of the conference. Following this, based on the results of thorough research by the Event Planning Committee, we reconfirmed the significance and role of the international conference. Thus, we confirmed afresh that “the international conference in the coming year will inherit the quality from the International Conference for Universal Design in 2002, held in Yokohama, and will be the place to provide the results of the IAUD from 2002 to 2006.” We named the conference the 2nd International Conference for Universal Design in Kyoto 2006 in this spirit (“in Kyoto 2006” will be used only as a subsidiary). It is true that the IAUD is the organizer, but we hope to create a successful organization that can get the whole nation involved by drawing in

other organizations, experts, consumers, etc., mainly through the Board of Directors.

As to the conference site, the Event Planning Committee visited several convention halls, evaluated the fitness of the sites and geographical conditions (whether it is easy to get support from the community, or how many participants are expected). We narrowed down to “Pacifco Yokohama” and “Kyoto International Conference Hall.” At first, “Pacifco Yokohama” was a strong candidate since the site would allow easy access for the member organizations, and also we would expect a great number of participants there, on top of the previous experience we had at this site. However, in the light of the Concept of the foundation of the IAUD, that is, the popularization of UD, the mainstream opinion at the Board of Directors meeting was that it was preferable not to restrict the conference site to Tokyo and its vicinity. Kyoto City was given a somewhat lower evaluation than Yoko-

hama in terms of infrastructure, such as barrier-free access to buildings, and accommodation directly connected to the site. However, the City of Kyoto was undergoing a movement towards legislating UD, and the Kyoto Prefecture and the Kyoto Chamber of Commerce and Industry were very enthusiastic about UD, both of which were determining factors.

考えています。  
開催地に関しては、イベント企画委員会がいくつかの候補会場を実際に訪問し、会場の適性や地理的条件（支援の得やすさ、参加者数の見込み）などに関する独自の評価を行った上で、「パシフィコ横浜」と「京都国際会議場」に絞りました。当初は、会員企業の動きやすさや参加者数の見込み、前回開催の慣れなどから、再び横浜での開催が有力でした。しかし、UDを広く普及するというIAUDの設立理念に照らし、東京近辺での開催に限らない方が好ましいとの意見が理事会の主流を占めるようになりました。開催地となった京都は、会議場のバリアフリーの整備面や会場に直結する宿泊施設の面でやや横浜に劣る評価だったものの、市にUDを条例化する動きがあり、府と商工会議所のUDに対する熱意も強く、それらが決め手となって決定しました。

IAUDにとって、この会議の開催が設立の目的ではありません。しかし、この会議を成功さ

せることはIAUDにとっては責務です。開催地の京都市において今年4月に施行された「京都市みやこユニバーサルデザイン推進条例」の第3条「基本理念」の第1項に「一人一人の個性を理解し、尊重すること」が挙げられ、第5項には「ユニバーサルデザインの推進に関する国際社会の取組と協調すること」と掲げられています。2006年の国際会議は、こうした基本理念の中核の動きを成すものとして、IAUDの枠を越えた大きな期待が寄せられることは確実です。

UDは「生活者との対話」がキーワードです。この会議では、一方通行の発表だけではなく、相互理解のための交流も求められます。昨年末に開催されたブラジルの国際会議で得た評価や期待、学んだ点を反映しつつ、日本独自のUD実践を発表し、さらに世界的な情報交換の場でもある国際会議をIAUD会員一人ひとりにとって意味があるようにするため、皆で企画しませんか。会員の皆さまの積極的な活動への参加をお願いします。

principles and actions of the Ordinance.

In considering UD, the key concept is “conversation with consumer.” In this coming conference, we will be required to provide a forum for both the one-way presentation of ideas and the two-way exchange of ideas for the purpose of mutual understanding. We hope that you will join us as we incorporate the evaluations, expectations, and experiences we learned from last year’s international conference in Brazil, make presentations on the unique Japanese approach toward UD, and furthermore, make the international conference – a place intended for the passing of information between all IAUD members – a momentous event. Your active involvement in this endeavor will be wholly appreciated.



## ◆ 2004年度活動記録

### 主な活動

(2004年4月1日～2005年3月31日まで)

#### ■ 評議員会

2004年 7月 2日	第1回	セルリアンタワー東急ホテル(渋谷)
2004年 11月 17日	第2回(臨時)	セルリアンタワー東急ホテル(渋谷)
2005年 3月 24日	第3回	セルリアンタワー東急ホテル(渋谷)

#### ■ 理事会

2004年 4月 27日	第1回	丹青社(末広町)
2004年 7月 8日	第2回	リコー(新横浜)
2004年 9月 14日	第3回	日立製作所(青山)
2004年 11月 5日	第4回	寛仁親王殿下邸
2005年 1月 25日	第5回	ワコール(京都)
2005年 3月 10日	第6回	岡村製作所(紀尾井町)
2005年 3月 22日	第7回(臨時)	日立製作所(青山)

#### ■ 委員長連絡会

2004年 4月 21日	第1回	日立製作所(青山)
2004年 5月 17日	第2回	日立製作所(青山)
2004年 6月 15日	第3回	日立製作所(青山)
2004年 7月 20日	第4回	日立製作所(青山)
2004年 8月 20日	第5回	日立製作所(青山)
2004年 9月 15日	第6回	日立製作所(青山)
2004年 10月 27日	第7回	日立製作所(青山)
2004年 11月 19日	第8回	日立製作所(青山)
2004年 12月 20日	第9回	松下電器産業(御成門)
2005年 1月 19日	第10回	松下電器産業(御成門)
2005年 2月 24日	第11回	松下電器産業(御成門)
2005年 3月 14日	第12回	三菱電機(丸の内)

#### ■ 行事

2004年 5月 14日	第1回定例研究会	松下電器産業 パナソニックセンター(有明)
2004年 7月 9日	第2回定例研究会	積水ハウス 納得工房(京都)
2004年 9月 10日	第3回定例研究会	東芝(浜松町)
2004年 10月 25日	ユニヴァーサルデザイン ワークショップ	三菱電機労働組合総合施設 MELONDIAあざみ野(あざみ野)
2004年 11月 12日	第4回定例研究会	大日本印刷(市ヶ谷)
2005年 1月 14日	第5回定例研究会	東芝(浜松町)
2005年 3月 3日	2004年度活動・成果報告会	日本電気(三田)
2005年 3月 28日	特別公開セミナー	富士通(汐留)

#### ■ その他

2004年 4月 7日(～1年間)	朝日新聞 生活面「やさしい逸品」連載(川原専務理事執筆)
2004年 6月 30日	会員専用サイトオープン
2004年 7月 31日	アニュアルレポート発行
2004年 10月 13～15日	国際福祉機器展 会員各社のブースでIAUDをアピール
2004年 12月 4～13日	IAUD監修ブラジル国際会議ツアー実施
2004年 12月 9～11日	Designing for the 21st Century IIIへ参加
2004年 12月 10日	Adaptive Environment よりロン・メイス賞受賞
2005年 3月 1日	会報創刊号発行

### 運営体制

(2005年3月31日現在、50音順)

■ 総裁	寛仁親王	
■ 会長	山本 卓真	(富士通株式会社 名誉会長)
■ 顧問	浜田 広	(株式会社リコー 最高顧問)
■ 評議員会議長	戸田 一雄	(松下電器産業株式会社 代表取締役副社長)
■ 評議員会副議長	岡本 一雄	(トヨタ自動車株式会社 専務取締役)
■ 評議員	市橋 一昭	(株式会社ワコール 専務取締役)
	大石新太郎	(財団法人国際デザイン交流協会 専務理事)
	清水 鳩子	(主婦連合会 参与)
	瀬川 大介	(株式会社リコー 総合経営企画室 室長)
	中村栄太郎	(西川リビング株式会社 代表取締役社長)
	中村 健一	(大日本印刷株式会社 専務取締役)
	中村 史郎	(日産自動車株式会社 常務)
	中村 道治	(株式会社日立製作所 執行役副社長)
	長野 佳久	(富士通株式会社 経営執行役)
	久松 一良	(株式会社岡村製作所 代表取締役社長)
	森本 彰	(積水ハウス株式会社 取締役専務執行役員)

- **理事長** 川口 光男 (株式会社日立製作所 デザイン本部)
- **副理事長** 後藤 義明 (積水ハウス株式会社 ハートフル生活研究所)
- **専務理事** 川原 啓嗣 (インダストリアルデザイナー)
- **理事**
  - 新井 功 (三菱電機株式会社 デザイン研究所)
  - 伊藤 芳晃 (株式会社丹青社 取締役)
  - 植松 豊行 (松下電器産業株式会社 パナソニックデザイン社)
  - 片上 義則 (株式会社東芝 デザインセンター)
  - 加藤 公敬 (富士通株式会社 総合デザインセンター)
  - 木村 賢一 (株式会社NTTドコモ マーケティング部)
  - 木村 徹 (トヨタ自動車株式会社 デザイン本部)
  - 小杉 健一郎 (株式会社イトーキ イトーキ総合研究所)
  - 国領 正雄 (株式会社ワコール コーポレートコミュニケーションセンター)
  - 齋藤 恵治 (ソニー株式会社 クリエイティブセンター)
  - 神宮 秀一 (日産自動車株式会社 デザイン本部)
  - 杉井 新治 (住友スリーエム株式会社 取締役)
  - 高橋 宏 (コクヨ株式会社 経営戦略部)
  - 竜口 隆三 (東陶機器株式会社 UD 研究所)
  - 中島 秀男 (株式会社乃村工芸社 PPP 開発センター)
  - 西田 典貢 (西川リビング株式会社 取締役)
  - 西村 澄夫 (株式会社岡村製作所 デザイン本部)
  - 山口 孝司 (大日本印刷株式会社 包装総合開発センター)
  - 吉浜 万蔵 (株式会社リコー 総合デザインセンター)
  - 若林 和男 (日本電気株式会社 コーポレートコミュニケーション部)
- **監事**
  - 黒木 為政 (富士通アドバンス・アカウンティングサービス株式会社 代表取締役社長)
  - 立田 三彦 (公認会計士 税理士)

□ **委員会構成** (WG：ワーキング・グループ, PJ：プロジェクト)

- **テーマ研究委員会**
  - 委員長 細山 雅一 (松下電器産業株式会社)
  - 副委員長 原 邦雄 (株式会社東芝)
  - 定例研究会 WG 主査 中村 健治 (株式会社岡村製作所)
  - 理念研究 WG 主査 坂巻 裕一 (株式会社イトーキ)
  - 標準化検討 WG 主査 野村 昌敏 (日本電気株式会社)
- **事業開発委員会**
  - 委員長 西村 澄夫 (株式会社岡村製作所)
  - 副委員長 久保田太栄 (株式会社日立製作所)
  - 住空間 PJ 主査 宮脇 伸歩 (株式会社INAX)
  - 移動空間 PJ 主査 上田 太郎 (日産自動車株式会社)
  - 労働環境 PJ 主査 室井 哲也 (株式会社リコー)
  - 余暇のUDPJ 主査 土屋 亮介 (パイオニア株式会社)
  - まちづくり PJ 主査 太田 昭夫
- **広報委員会**
  - 委員長 酒寄 映子 (三菱電機株式会社)
  - 副委員長 木幡 明彦 (株式会社乃村工芸社)
  - 会員向け情報サービス WG 主査 木幡 明彦 (株式会社乃村工芸社)
  - Web編集企画 WG 主査 加藤 正義 (富士通株式会社)
  - 出版企画 WG 主査 古田 晴子 (大日本印刷株式会社)
- **イベント企画委員会**
  - 委員長 吉武 泰子 (株式会社川島織物)
  - 副委員長 渡辺 洋一 (株式会社リコー)
  - 第1回成果発表イベント WG 主査 久保 行雄 (株式会社丹青社)
  - 国際UD会議事業企画 WG 主査 三浦 賢二 (株式会社NTTドコモ)
  - ワークショップ WG 主査 市場 純生 (日産自動車株式会社)
- **IAUDアワード事業企画委員会**
  - 委員長 伊藤 芳晃 (株式会社丹青社)
  - 副委員長 小島 辰夫 (キヤノン株式会社)
- **国際委員会**
  - 委員長 小山 登 (トヨタ自動車株式会社)
  - 副委員長 東松 道明 (ソニー株式会社)
- **情報保障委員会**
  - 委員長 蔦谷 邦夫 (富士通株式会社)
  - 副委員長 原 利明 (鹿島建設株式会社)

会員一覧

(2005年3月31日現在、50音順)

□ 正会員：135社

株式会社アーバン・コミュニケーションズ  
株式会社ICSコンベンションデザイン  
アイシン精機株式会社  
株式会社アイ・プロモーション  
旭化成ホームズ株式会社  
旭硝子株式会社  
味の素株式会社  
株式会社アニモ  
いすゞ自動車株式会社  
株式会社イトーキ  
株式会社イトーキクレビオ  
株式会社INAX  
株式会社エヌ・アイ・ケイ  
NECインフロンティア株式会社  
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ  
株式会社NTTドコモ  
オーエム機器株式会社  
株式会社オーテックジャパン  
株式会社岡村製作所  
小川印刷株式会社  
沖電気工業株式会社  
オムロン株式会社  
株式会社オリエンタルランド  
花王株式会社  
鹿島建設株式会社  
株式会社川島織物  
関西電力株式会社  
関東自動車工業株式会社  
キャノン株式会社  
京セラ株式会社  
クラリオン株式会社  
株式会社クリエイティブボックス  
京浜急行電鉄株式会社  
コクヨ株式会社  
小島プレス工業株式会社  
コニカミノルタテクノロジーセンター株式会社  
株式会社コムラ製作所  
サンウェーブ工業株式会社

株式会社三栄水栓製作所  
サントリー株式会社  
三洋電機株式会社  
株式会社資生堂  
シダックス・コミュニティー株式会社  
シャープ株式会社  
ジョンソンコントロールズ オートモーティブ  
システムズ株式会社  
住友スリーエム株式会社  
住友林業株式会社  
セイコーエプソン株式会社  
積水ハウス株式会社  
ソニー株式会社  
株式会社ダイドー  
大日本インキ化学工業株式会社  
大日本印刷株式会社  
ダイハツ工業株式会社  
大和ハウス工業株式会社  
株式会社タグ・インターナショナル  
株式会社竹中工務店  
株式会社丹青社  
株式会社テクノ菱和  
株式会社デジタルスケープ  
株式会社デンソー  
株式会社東海理化電機製作所  
東急車輛製造株式会社  
東京電力株式会社  
株式会社東芝  
東芝ライテック株式会社  
東陶機器株式会社  
東洋インキ製造株式会社  
東洋電機製造株式会社  
トステム株式会社  
凸版印刷株式会社  
豊田合成株式会社  
トヨタ自動車株式会社  
トヨタ車体株式会社  
トヨタ紡織株式会社

ナカ工業株式会社  
株式会社永谷園  
西川リビング株式会社  
株式会社日建設計  
日産自動車株式会社  
日産車体株式会社  
日産ディーゼル工業株式会社  
日本電気株式会社  
日本ビクター株式会社  
日本リーバ株式会社  
ネスレ ジャパン グループ  
株式会社乃村工藝社  
パイオニア株式会社  
ハウス食品株式会社  
パナソニック モバイルコミュニケーションズ  
株式会社  
パナホーム株式会社  
パラマウントベッド株式会社  
パワープレイス株式会社  
株式会社PFU  
株式会社ビー・ユー・ジー  
株式会社ビジネス・アーキテクツ  
株式会社日立製作所  
株式会社日立ホームテック  
日立ライティング株式会社  
日野自動車株式会社  
株式会社ファンケル  
株式会社フクミ  
富士写真フイルム株式会社  
富士重工業株式会社  
富士通株式会社

□ 準会員：6団体

財団法人国際デザイン交流協会  
社団法人日本フィランソロピー協会  
社団法人人間生活工学研究センター  
特定非営利活動法人ユニバーサルイベント協会

□ 賛助会員：27名

富士通アドバンス・アカウントティングサービス  
株式会社  
富士通アプリコ株式会社  
株式会社富士通ゼネラル  
ブラザー工業株式会社  
プラス株式会社  
株式会社本田技術研究所  
株式会社マインドシェア  
松下寿電子工業株式会社  
松下電器産業株式会社  
松下電工株式会社  
マツダ株式会社  
三井不動産株式会社  
三菱自動車工業株式会社  
三菱電機株式会社  
三菱電機エンジニアリング株式会社  
株式会社三菱電機ドキュメンテクス  
三菱農機株式会社  
三菱日立ホームエレベーター株式会社  
矢崎計器株式会社  
ヤマト運輸株式会社  
ヤマハ株式会社  
株式会社ユー・エス・ジェイ  
株式会社ユーディー・ジャパン  
株式会社ユーディット  
株式会社ユニバーサルコム  
株式会社六耀社  
株式会社リコー  
リコー三愛サービス株式会社  
理想科学工業株式会社  
株式会社ワコール

特定非営利活動法人ユニバーサルデザイン  
生活者ネットワーク  
特定非営利活動法人ユニバーサルファッション  
協会

## Activity Record of Fiscal 2004

### Main Activities

(Jul. 1, 2004 - Mar. 31, 2005)

#### ■ Council Meeting

Jul. 2, 2004	1st	Cerulean Tower Tokyu Hotel (Shibuya)
Nov. 17, 2004	2nd (extraordinary)	Cerulean Tower Tokyu Hotel (Shibuya)
Mar. 24, 2005	3rd	Cerulean Tower Tokyu Hotel (Shibuya)

#### ■ Meeting of Board of Directors

Apr. 27, 2004	1st	Tanseisha Co., Ltd. (Suehirocho)
Jul. 8, 2004	2nd	Ricoh Co., Ltd. (Shinyokohama)
Sep. 14, 2004	3rd	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Nov. 5, 2004	4th	Residence of Imperial Highness Prince Tomohito
Jan. 25, 2005	5th	Wacoal Corp. (Kyoto)
Mar. 10, 2005	6th	Okamura Corporation (Kioicho)
Mar. 22, 2005	7th (extraordinary)	Hitachi, Ltd. (Aoyama)

#### ■ Meeting for Chairs of Committees

Apr. 21, 2004	1st	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
May 17, 2004	2nd	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Jun. 15, 2004	3rd	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Jul. 20, 2004	4th	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Aug. 20, 2004	5th	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Sep. 15, 2004	6th	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Oct. 27, 2004	7th	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Nov. 19, 2004	8th	Hitachi, Ltd. (Aoyama)
Dec. 20, 2004	9th	Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (Onarimon)
Jan. 19, 2005	10th	Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (Onarimon)
Feb. 24, 2005	11th	Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (Onarimon)
Mar. 14, 2005	12th	Mitsubishi Electric Corporation (Marunouchi)

#### ■ Events

May 14, 2004	1st Regular Study Session	Panasonic Center, Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (Ariake)
Jul. 9, 2004	2nd Regular Study Session	Nattoku Koubou, Sekisui House, Ltd. (Kyoto)
Sep. 10, 2004	3rd Regular Study Session	Toshiba Corporation (Hamamatsucho)
Oct. 25, 2004	Universal Design Workshop	MELONDIA Azamino, the training facility owned by the Mitsubishi Electric workers' union (Azamino)
Nov. 12, 2004	4th Regular Study Session	Dai Nippon Printing Co., Ltd. (Ichigaya)
Jan. 14, 2005	5th Regular Study Session	Toshiba Corporation (Hamamatsucho)
Mar. 3, 2005	2004 Activities Report Meeting	NEC Corporation (Mita)
Mar. 28, 2005	Special Open Seminar	Fujitsu Limited (Shiodome)

#### ■ Others

Apr. 7, 2004 (one-year period)	"Yasashii Ippin (people-friendly, excellent product)," a column in the "Living" section of the Asahi newspaper (Mr. Keiji Kawahara, IAUD Executive Director, Industrial Designer)
Jun. 30, 2004	Members-only website was launched
Jul. 31, 2004	Annual Report published
Oct. 13-15, 2004	31st Home Care & Rehabilitation Exhibition 2004 - PR activities of the IAUD at member companies' booths
Dec. 4-13, 2004	Tour to the International Conference on Universal Design in Brazil supervised by the IAUD
Dec. 9-11, 2004	Participating in Designing for the 21st Century III
Dec. 10, 2004	Awarded the Ron Mace/Designing for the 21st Century Award by Adaptive Environment
Mar. 1, 2005	1st Bulletin published

### Organization

(As of Mar. 31, 2005, Alphabetical order)

<b>Patron</b>	His Imperial Highness Prince Tomohito	
<b>President</b>	Takuma Yamamoto	Chairman Emeritus, Fujitsu Limited
<b>Adviser of the Council</b>	Hiroshi Hamada	Principal Advisor, Ricoh Company, Ltd.
<b>Chairman of the Council</b>	Kazuo Toda	Executive Vice President, Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.
<b>Vice Chairman of the Council</b>	Kazuo Okamoto	Senior Managing Director, Member of the Board, Toyota Motor Corporation
<b>Councilor</b>	Kazuyoshi Hisamatsu	President, Okamura Corporation
	Kazuaki Ichihashi	Senior Managing Director, Senior Corporate Officer, Wacoal Corp.
	Akira Morimoto	Director & Senior Managing Executive Officer, Sekisui House, Ltd.
	Yoshihisa Nagano	Corporate Vice President, Fujitsu Limited
	Eitaro Nakamura	President and Representative Director, Nishikawa Living Inc.
	Ken-ichi Nakamura	Senior Managing Director, Dai Nippon Printing Co., Ltd.
	Michiharu Nakamura	Executive Vice President and Executive Officer, Hitachi, Ltd.
	Shiro Nakamura	Senior Vice President, Design, Nissan Motor Co., Ltd.
	Shintaro Oishi	Senior Executive Director, Japan Design Foundation
	Daisuke Segawa	General Manager, Corporate Planning Division, Ricoh Company, Ltd.
	Hatoko Shimizu	Councilor, Japan Housewives' Association

### Chairman of the Board of Directors

Mitsuo Kawaguchi Design Division, Hitachi, Ltd.

### Vice Chairman of the Board of Directors

Yoshiaki Goto Heart-ful Living R&D Institute, Sekisui House, Ltd.

### Executive Director

Keiji Kawahara Industrial Designer

### Director

Isao Arai Industrial Design Center, Mitsubishi Electric Corporation  
 Yoshiaki Itoh Vice President, Tanseisha Co., Ltd.  
 Shuichi Jingu Product Design Department No.2, Nissan Motor Co., Ltd.  
 Yoshinori Katagami Design Center, Toshiba Corporation  
 Kimitaka Kato Design Center, Fujitsu Limited  
 Kenichi Kimura Marketing Strategy Department, NTT DoCoMo, Inc.  
 Toru Kimura Design Center, Toyota Motor Corporation  
 Masao Kokuryo Corporate Communication Center, Wacoal Corp.  
 Ken-ichiro Kosugi Research Institute, Itoki Co., Ltd.  
 Hideo Nakajima PPP Development Center, Nomura Co., Ltd.  
 Michitsugu Nishida Director, Nishikawa Living Inc.  
 Sumio Nishimura Design Management Div., Okamura Corporation  
 Keiji Saito Creative Center, Sony Corporation  
 Shinji Sugii Executive Director, Sumitomo 3M Limited  
 Hiroshi Takahashi Corporate Planning and Strategy Division, Kokuyo Co., Ltd.  
 Ryuzo Tatsuguchi Universal Design Research Dept., TOTO Ltd.  
 Toyoyuki Uematsu Panasonic Design Company, Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.  
 Kazuo Wakabayashi Design, Corporate Communications Division, NEC Corporation  
 Koji Yamaguchi 1st Development Division, Integrated Packaging Development Center, Dai Nippon Printing Co., Ltd.  
 Manzoh Yoshihama Corporate Design Center, Corporate Planning Division, Ricoh Company, Ltd.

### Inspector

Tamemasa Kuroki President & CEO, Fujitsu Advance Accounting Service Limited  
 Sabuhiko Tatsuta Certified Public Accountant

### Committees

(WG: Working Group, PJ: Project)

Committee	Chair	Members	Company
<b>Theme Study Committee</b>	Chair	Masakazu Hosoyama	(Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.)
	Co-Chair	Kunio Hara	(Toshiba Corporation)
<b>Seminar Planning WG</b>	Head	Kenji Nakamura	(Okamura Corporation)
<b>Concept Study WG</b>	Head	Yuichi Sakamaki	(Itoki Co., Ltd.)
<b>Standardization Study WG</b>	Head	Masatoshi Nomura	(NEC Corporation)
<b>Project Development Committee</b>	Chair	Sumio Nishimura	(Okamura Corporation)
	Co-Chair	Taei Kubota	(Hitachi, Ltd.)
<b>Living Space PJ</b>	Head	Nobuho Miyawaki	(INAX Corporation)
<b>Mobile Space PJ</b>	Head	Taro Ueda	(Nissan Motor Co., Ltd.)
<b>Working Environment PJ</b>	Head	Tetsuya Muroi	(Ricoh Company, Ltd.)
<b>UD PJ for Leisure Time</b>	Head	Ryosuke Tsuchiya	(Pioneer Corporation)
<b>UD PJ for City Environment</b>	Head	Akio Ohta	
<b>Public Relations Committee</b>	Chair	Eiko Sakayori	(Mitsubishi Electric Corporation)
	Co-Chair	Akihiko Kohata	(Nomura Co., Ltd.)
<b>Internal Information Service WG</b>	Head	Akihiko Kohata	(Nomura Co., Ltd.)
<b>Web Planning WG</b>	Head	Masayoshi Kato	(Fujitsu Limited)
<b>Publication Planning WG</b>	Head	Haruko Furuta	(Dai Nippon Printing Co., Ltd.)
<b>Event Planning Committee</b>	Chair	Yasuko Yoshitake	(Kawashima Textile Manufacturers Ltd.)
	Co-Chair	Yohichi Watanabe	(Ricoh Company, Ltd.)
<b>Exhibition Planning WG</b>	Head	Yukio Kubo	(Tanseisha Co., Ltd.)
<b>International Conference Planning WG</b>	Head	Kenji Miura	(NTT Docomo, Inc.)
<b>UD Workshop WG</b>	Head	Sumio Ichiba	(Nissan Motor Co., Ltd.)
<b>IAUD Award Planning Committee</b>	Chair	Yoshiaki Itoh	(Tanseisha Co., Ltd.)
	Co-Chair	Tatsuo Kojima	(Canon Inc.)
<b>International Relations Committee</b>	Chair	Noboru Koyama	(Toyota Motor Corporation)
	Co-Chair	Michiaki Toshio	(Sony Corporation)
<b>Information Accessibility Committee</b>	Chair	Kunio Tsutatani	(Fujitsu Limited)
	Co-Chair	Toshiaki Hara	(Kajima Corporation)

**Member**

(As of Mar. 31, 2005, Alphabetical order)

■ **Full Member : 135**

Aisin Seiki Co., Ltd.	Itoki Co., Ltd.
Ajinomoto Co., Inc.	Itoki Crebio Corporation
Animo Limited	Johnson Controls Automotive Systems Corporation
Asahi Glass Co., Ltd.	Kajima Corporation
Asahikasei Homes Corporation	Kanto Auto Works, Ltd.
Autech Japan, Inc.	Kao Corporation
Brother Industries, Ltd.	Kawashima Textile Manufacturers Ltd.
B.U.G., Inc.	Keihin Electric Express Railway Co., Ltd.
Business Architects Inc.	Kojima Press Industry Co., Ltd.
Canon Inc.	Kokuyo Co., Ltd.
Clarion Co., Ltd.	Komura Corporation
Creative Box Inc.	Konica Minolta Technology Center, Inc.
Daihatsu Motor Co., Ltd.	Kyocera Corporation
Dainippon Ink And Chemicals, Incorporated	Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.
Dai Nippon Printing Co., Ltd.	Matsushita Electric Works, Ltd.
Daiwa House Industry Co., Ltd.	Matsushita Kotobuki Electronics Industries, Ltd.
Daydo Co., Ltd.	Mazda Motor Corporation
Denso Corporation	Mindshare Inc.
Digitalscape Co., Ltd.	Mitsubishi Agricultural Machinery Co., Ltd.
Fancl Corporation	Mitsubishi Electric Corporation
Fuji Heavy Industries Ltd.	Mitsubishi Electric Documentex Ltd.
Fuji Photo Film Co., Ltd.	Mitsubishi Electric Engineering Company Limited
Fujitsu Advance Accounting Service Limited	Mitsubishi Hitachi Home Elevator Corporation
Fujitsu Advanced Printing & Publishing Co., Ltd.	Mitsubishi Motors Corporation
Fujitsu General Limited	Mitsui Fdosan Co., Ltd.
Fujitsu Limited	Nagatanien Co., Ltd.
Fukumi Corporation	Naka Corporation
Hino Motors, Ltd.	NEC Corporation
Hitachi Hometec, Ltd.	NEC Infrontia Corporation
Hitachi Lighting, Ltd.	Nestle Japan Group
Hitachi, Ltd.	NIK Inc.
Honda R&D Co., Ltd.	Nikken Sekkei Ltd.
House Foods Corp.	Nippon Lever K.K.
ICS Convention Design, Inc.	Nishikawa Living Inc.
INAX Corporation	Nissan Diesel Motor Co., Ltd.
I-Promotion Inc.	Nissan Motor Co., Ltd.
Isuzu Motors Limited	Nissan Shatai Co., Ltd.

Nomura Co., Ltd.  
NTT Data Corporation  
NTT DoCoMo, Inc.  
Ogawa Printing Co., Ltd.  
Okamura Corporation  
Oki Electric Industry Co., Ltd.  
OM KiKi Corporation  
Omron Corporation  
Oriental Land Co., Ltd.  
PanaHome Corporation  
Panasonic Mobile Communications Co., Ltd.  
Paramount Bed Co., Ltd.  
PFU Limited  
Pioneer Corporation  
Plus Corporation  
Powerplace Inc.  
Ricoh Co., Ltd.  
Ricoh San-Ai Service Inc.  
Rikuyosha Co., Ltd.  
Riso Kagaku Corporation  
SAN-EI Faucet Mfg. Co., Ltd.  
Sanyo Electric Co., Ltd.  
Seiko Epson Corporation  
Sekisui House, Ltd.  
Sharp Corporation  
Shidax Community Corporation  
Shiseido Co., Ltd.  
Sony Corporation  
Sumitomo 3M Limited  
Sumitomo Forestry Co., Ltd.  
Suntory Ltd.

■ **Associate Member : 6**

Japan Design Foundation  
Japan Philanthropic Association  
Japan Universal Fashion Association  
NPO Universal Design of Citizen Network

■ **Supporting Member : 27**

Sun Wave Corporation  
Takenaka Corporation  
Tanseisha Co., Ltd.  
Techno Ryowa Ltd.  
The Kansai Electric Power Co. Inc.  
The Tokyo Electric Power Company, Incorporated  
Tokai Rika Co., Ltd.  
Tokyu car corporation  
Toppan Printing Co., Ltd.  
Toshiba Corporation  
Toshiba Lighting & Technology Corporation  
Tostem Corporation  
TOTO Ltd.  
Toyo Electric Mfg. Co., Ltd.  
Toyo Ink Mfg. Co., Ltd.  
Toyoda Gosei Co., Ltd.  
Toyota Auto Body Co., Ltd.  
Toyota Boshoku Corporation  
Toyota Motor Corporation  
Tug International Co., Ltd.  
UDIT Inc.  
Universalcom, Ltd.  
Universal Design Japan Inc.  
Urban Communications Co., Ltd.  
USJ Co., Ltd.  
Victor Company of Japan, Limited  
Wacoal Corp.  
Yamaha Corporation  
Yamato Transport Co., Ltd.  
Yazaki Meter Co., Ltd.

Research Institute of Human Engineering for Quality Life  
Universal Event Association





# 編集後記

## Editor's Note

創刊号制作における経験を踏まえ、会報2号も広報委員会のメンバー全員参加で制作・進行了ました。テーマ構成、和英表記などに、うまく前回の経験が生かれていますでしょうか。

春夏号である今号では、2004年度における各委員会・ワーキンググループやプロジェクトの成果概要、および今後の展望を紹介しました。さらに、2006年に京都で開催される「第2回国際ユニヴァーサルデザイン会議」についての概要を紹介し、活動内容や現在の状況を会員の皆さまにご理解いただくことで、プロジェクトへ積極的に参加いただけるよう配慮しました。

原稿執筆をはじめ、発行に至るまでにご協力くださいました会員の皆さま方に改めてお礼を申し上げます。また、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

編集後記を書き終え、やっと一息つけると思いきや、もう秋の足音が(会報3号発行)かすかに聞こえてきました…。私の空耳だといのですが。

広報委員会 出版企画WG 主査 古田晴子(大日本印刷)

Based on our experiences in publishing the first issue, all the members in the Public Relations Committee cooperated in the planning and execution of the second issue as well. I hope we have put our previous experiences to good use for the theme layout and the decision to write in both Japanese and English.

In this Spring-Summer issue, we covered the report of activities and future perspective of each Committee, Working Group, and Project, in Fiscal 2004. Moreover, we introduced the outline of "the 2nd International Conference for Universal Design in Kyoto 2006." We hope that the information in our activities and an update regarding our current situation will help our members with deeper understanding and thus bring us all to get involved actively in projects in the future.

I would like to extend my sincere gratitude to the members for contributing the articles and supporting us in publishing this issue. Also, I would like to thank you all in advance for your help in the future.

Having written the editor's note, I thought I would be able to breathe a sigh of relief, but – although perhaps this is only my imagination – I am sure I can hear the sound of Autumn (Autumn-Winter edition, 3rd number of our Bulletin) coming.

Head, Publication Planning WG, Public Relations Committee  
Haruko Furuta (Dai Nippon Printing Co., Ltd.)

## IAUD会報2号 2005年7月31日発行

発行：国際ユニヴァーサルデザイン協議会  
発行人：川口光男  
編集責任者：酒寄映子  
企画・編集：広報委員会、有限会社コンテキスト  
表紙デザイン：田中 充  
デザイン・印刷：小川印刷株式会社  
翻訳：伊藤由季子

## International Association for Universal Design Bulletin The Second Number Issued on July 31, 2005

Published by International Association for Universal Design  
Publisher: Mitsuo Kawaguchi  
Editor in Chief: Eiko Sakayori  
Planning & Editors: Public Relations Committee  
CONTEXT Inc.  
Cover Design: Mitsuru Tanaka  
Design and Printing: Ogawa Printing Co., Ltd.  
Translation: Yukiko Ito



広報委員会メンバー  
Member of Public Relations Committee

## 活動アルバム

## Activity Album

活動・成果報告会での展示 - 1  
(NEC 本社)

Exhibition, Activities Report Meeting -1  
(NEC Corporation's Head Office)



活動・成果報告会での展示 - 2  
(NEC 本社)

Exhibition, Activities Report Meeting -2  
(NEC Corporation's Head Office)



活動・成果報告会 発表の様子  
(NEC 本社)

Presentation, Activities Report Meeting  
(NEC Corporation's Head Office)



活動・成果報告会の懇親会  
(NEC 本社)

Reception, Activities Report Meeting  
(NEC Corporation's Head Office)

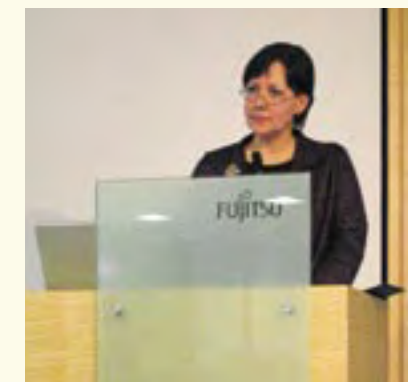


## 特別公開セミナー Special Open Seminar



日時：2005年3月28日  
場所：富士通 本社  
講師：パトリシア・ムーア氏  
テーマ：「UD・世界の潮流と課題」

Date: March 28, 2005  
Place: Fujitsu Limited, Head Office  
Lecturer: Ms. Patricia Moore  
Lecture Title: "UD-World Trends and Issues"



パトリシア・ムーア氏から、  
興深い話の数々が披露された  
Many interesting issues were  
raised by Ms. Patricia Moore



自らの変装体験を綴った著書  
「私は3年間老人だった」に  
サインをするムーア氏  
Ms. Patricia Moore signing her  
book, "Disguised: A True Story"